

事業所名

アース クローバー

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

R7

年

3月

21日

法人（事業所）理念		子ども達が明るい未来へ羽ばたいて行ける様に個々の特徴に合わせた支援を提供致します。							
支援方針		子どもたちが自分らしく成長できる場を提供いたします。安心できる環境の中で、ひとりひとりの可能性を引き出し、未来へつなげる力を育みます家庭や地域と連携し、社会の中でもか輝けるよう、暖かく専門的な支援を行います。							
営業時間		9時	0分	から	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとりひとりの日ごとの様子を観察し、小さな変化にも対応できるよう連携を図り、異常の早期発見対応を行います。</li> <li>・生活リズムを安定させるため、1日の流れを本人のわかりやすい方法（時計のイラスト等視覚的支援など）で提示し、補助支援を行い身辺自立に繋がっていきます。</li> <li>・部屋のレイアウトや掲示物での可視化、片づけ方など空間の構造化を図り、自発的行動を促しています。</li> </ul>							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々違った活動を企画しており、そこ無理のない程度で体を動かすことで楽しみながら視覚・運動感覚の統合、協調運動の向上を図ります。</li> <li>・創作イベントを通して道具を正しく使い、指先の細かい動きの習得を行います。</li> <li>・感覚の偏りや過敏（音・光等）、鈍麻に対して感覚統合やクールダウン等を行いながら落ち着いて過ごせるように調整を行います。</li> </ul>							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブロックを使っての空間認知や粘土やスライムでの触覚、カラーボールを使うことで視覚・運動機能を刺激し、認知能力が上がるように支援を行います。</li> <li>・活動の流れや手順などを支援者と共に確認することで、集団活動の中でも積極的に動ける自信を育みます。</li> <li>・自分の気持ちを整理し、適切な行動をとれるよう支援を行います。</li> </ul>							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の思いや状況を言葉やそれ以外の方法を用いて相手に伝えることができるように支援を行う。</li> <li>・相手の気持ちや言葉、表情や動きなどの情報から正確に意味を捉え受け取ることができるように支援を行います。</li> <li>・集団遊びや自由遊びを通じて円滑にコミュニケーションがとれる力を楽しみながら身につけるように支援を行います。</li> </ul>							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎週ほぼ変わらないお友達や支援員と過ごすことで、相手への興味や信頼関係を築き社会性を高めていく。</li> <li>・挨拶や身だしなみ、ルールやマナーを大切にするなど社会生活に必要な力を身につけていきます。</li> <li>・外出活動やお買い物体験などを行い、実践的な活動を繰り返すことで自立心を高め将来に繋がっていきます。</li> </ul>							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族との面談やヒヤリングを行い、困りごとを吸い上げ改善に向けての対策を考えます。</li> <li>・家庭の状況と要求を鑑み、必要と判断した際は延長支援を行います。</li> </ul>			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子様が次のライフステージ（進学・就労）への切り替えを見据え、希望にあった移行に向けた支援を行います。</li> <li>・学校や関係機関との連携を図り適切な支援体制を構築していきます。</li> </ul>		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子様の通う学校、支援に携わる相談事業所や各種福祉サービス、市区町村の障害福祉課との連携体制を構築しご家族も含め地域で安心して暮らせるよう支援を行います。</li> </ul>			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に事業所内外での研修を行い、専門知識や支援方法のスキルアップを図っています。</li> <li>・職員会議を行い施設内での問題点を共有し、支援の質の向上に努めます。</li> </ul>		
主な行事等		随時/家庭科療育・運動療育・工作活動 季節行事⇒春/お花見 夏/プール・夏祭り 秋/ハロウィンパーティー・遠足 冬/クリスマス会・餅つき その他/農業体験・工場見学・職業体験・避難訓練・お誕生日会							

事業所名

アース クローバー

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

R7 年

3 月

21 日

法人（事業所）理念		子ども達が明るい未来へ羽ばたいて行ける様に個々の特徴に合わせた支援を提供いたします。						
支援方針		子どもたちが自分らしく成長できる場を提供いたします。安心できる環境の中で、ひとりひとりの可能性を引き出し、未来へつなげる力を育みます家庭や地域と連携し、社会の中でもか輝けるよう、暖かく専門的な支援を行います。						
営業時間		9 時	0 分	18 時	0 分	送迎実施の有無	あり	
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとりひとりの日ごとの様子を観察し、小さな変化にも対応できるよう連携を図り、異常の早期発見対応を行います。</li> <li>・生活リズムを安定させるため、1日の流れを本人のわかりやすい方法（時計のイラスト等視覚的支援など）で提示し、補助支援を行い身辺自立に繋げていきます。</li> <li>・基本的な生活習慣（食事 排泄 お着換え等）を繰り返し自立援助を行います。</li> </ul>						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々違った活動を企画しており、そこ無理のない程度で体を動かすことで楽しみながら視覚・運動感覚の統合、協調運動の向上を図ります。</li> <li>・創作イベントを通して道具を正しく使い、指先の細かい動きの習得を行います。</li> <li>・感覚の偏りや過敏（音・光等）、鈍麻に対して感覚統合やクールダウン等を行いながら落ち着いて過ごせるように調整を行います。</li> </ul>						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブロックを使っての空間認知や粘土やスライムでの触覚、カラーボールを使うことで視覚・運動機能を刺激し、認知能力が上がるように支援を行います。</li> <li>・活動の流れや手順などを支援者と共に確認することで、集団活動の中でも積極的に動ける自信を育みます。</li> <li>・自分の気持ちを整理し、適切な行動をとれるよう支援を行います。</li> </ul>						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の思いや状況を言葉やそれ以外の方法（指さし・絵カード等）を用いて相手に伝えることができるように支援を行う。</li> <li>・お子様の興味のあるものから発語に繋げるため、様々なおもちゃやカード、シールなどを準備し楽しみながら言葉の発達を促します。</li> <li>・集団遊びや自由遊びを通じて円滑にコミュニケーションがとれる力を楽しみながら身につけるように支援を行います。</li> </ul>						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎週ほぼ変わらないお友達や支援員と過ごすことで、相手への興味や信頼関係を築き社会性を高めていく。</li> <li>・挨拶や身だしなみ、ルールやマナーを大切にするなど社会生活に必要な力を身につけていきます。</li> <li>・外出活動やお買い物体験などを行い、実践的な活動を繰り返すことで自立心を高め将来に繋げていきます。</li> </ul>						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族との面談やヒヤリングを行い、困りごとを吸い上げ改善に向けての対策を考えます。</li> <li>・家庭の状況と要求を鑑み、必要と判断した際は延長支援を行います。</li> </ul>			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子様が次のライフステージ（進学・就労）への切り替えを見据え、希望にあった移行に向けた支援を行います。</li> <li>・園や関係機関との連携を図り適切な支援体制を構築していきます。</li> </ul>	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子様の通う園、支援に携わる相談事業所や各種福祉サービス、市区町村の障害福祉課との連携体制を構築し、ご家族も含め地域で安心して暮らせるよう支援を行います。</li> </ul>			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に事業所内外での研修を行い、専門知識や支援方法のスキルアップを図っています。</li> <li>・職員会議を行い施設内での問題点を共有し、支援の質の向上に努めます</li> </ul>	
主な行事等		随時/家庭科療育・運動療育・工作活動 季節行事⇒春/お花見 夏/プール・夏祭り 秋/ハロウィンパーティー・遠足 冬/クリスマス会・餅つき その他/農業体験・工場見学・職業体験・避難訓練・お誕生日会						